

授業概要

本講義では、プロスポーツクラブ、スポーツNPO、スポーツ用品メーカー、フィットネスクラブ、スポーツ小売店などスポーツを「事業（営利・非営利含む）」として行う活動の総称である「スポーツマネジメント」について講義する。なお本講義では、「事業」としてのスポーツの特性のみならず、事業としてスポーツを取り扱う組織の経営方法や管理方法などもスポーツマネジメントの範疇に含め、講義を行いたい。

授業計画

第 1 回	ガイダンス、スポーツマネジメントとは
第 2 回	スポーツマネジメントの基本原理
第 3 回	スポーツ組織の経営戦略
第 4 回	スポーツ組織論①（組織構造）
第 5 回	スポーツ組織論②（モチベーション）
第 6 回	スポーツ組織におけるリーダーシップ
第 7 回	スポーツビジネスにおけるキャリア
第 8 回	スポーツ組織における国際化
第 9 回	スポーツ組織における多角化
第 10 回	スポーツ組織における企業家精神
第 11 回	スポーツ組織におけるイノベーション
第 12 回	プロ野球のマネジメント
第 13 回	Jリーグのマネジメント
第 14 回	スポーツNPO のマネジメント
第 15 回	スポーツイベント（オリンピック）のマネジメント
第 16 回	レポート

到達目標

- ・「スポーツマネジメント」とは何か、自分の言葉で説明できるようになること。
- ・スポーツマネジメントの理論を、事例を交えながら説明できるようになること。
- ・スポーツ経営現象を分析するための理論フレームワークを習得すること。

履修上の注意

スポーツに関するニュースだけではなく、経済・経営に関わるニュースにも関心を持つこと。

予習・復習

予習はテキストの指定された箇所に目を通すようにすること。復習はテキスト、配布資料に目を通すこと。

評価方法

講義内において課すワーク 90 点（1 回 6 点×15 回） レポート 10 点

- ※ 60 点以上の点数取得者を合格とする。但し、レポートの未提出者には単位を与えない。
- ※ 6 回欠席した学生には単位を認定しない（発熱・コロナウイルスを理由にしての欠席は応相談）。
- ※ 遅刻は減点する。スマホいじり、私語、内職は注意の上改まらない場合は減点する。

テキスト

- ・教科書名：スポーツ経営学入門—理論とケース—
- ・著 者 名：大野貴司
- ・出版社名：三恵社
- ・出 版 年（ISBN）：978-4866930015